

令和8年第4回にかほ市教育委員会 定例会

日 時 令和8年3月27日（金）

午後1時30分～

場 所 金浦公民館 研修室

議 事 日 程

- 第 1 会議録署名委員の指名
- 第 2 議案第16号 臨時代理の報告及び承認について
- 第 3 議案第17号 臨時代理の報告及び承認について
- 第 4 議案第18号 にかほ市地域学校協働活動推進員の委嘱について
- 第 5 議案第19号 にかほ市図書館協議会委員の任命について
- 第 6 議案第20号 白瀬南極探検隊記念館運営審議会委員の任命について
- 第 7 議案第21号 令和7年度要保護・準要保護児童生徒の認定について
- 第 8 議案第22号 令和8年度にかほ市学校教育の指針について
- 第 9 議案第23号 にかほ市立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置
実施計画について
- 第10 議案第24号 にかほ市教育委員会職員の人事異動について
- 第11 報告

令和8年3月27日招集

令和8年第4回
にかほ市教育委員会会議録

にかほ市教育委員会

令和8年第4回にかほ市教育委員会会議録

1. 期 日 令和8年3月27日 金曜日
2. 場 所 金浦公民館 研修室
3. 開 会 午後 1時30分
4. 閉 会 午後 2時45分

5. 出席委員 教育長 小 園 敦
委員 伊 藤 知
委員 佐 藤 道彦
委員 小 松 雅子
委員 佐 藤 緑

6. 説明のための出席者

教育次長	佐藤喜仁
教育総務課長	山田高
学校教育課長	菊地良
生涯学習課長	鈴木直子
仁賀保公民館長	佐々木美和
象潟公民館長	村上裕子
仁賀保勤労青少年ホーム館長	齊藤浩司
フェアイト子ども科学館長	鎌田昭義
白瀬南極探検隊記念館長	小森俊英
文化財保護課長	佐々木真紀子

7. 書 記 教育総務課副主幹 加賀真珠美

8. 会議に付した議案

- 報告第16号 臨時代理の報告及び承認について
- 報告第17号 臨時代理の報告及び承認について
- 議案第18号 にかほ市地域学校協働活動推進員の委嘱について
- 議案第19号 にかほ市公図書館協議会委員の任命について
- 議案第20号 白瀬南極探検隊記念館運営審議会委員の任命について
- 議案第21号 令和7年度要保護・準要保護児童生徒の認定について
- 議案第22号 令和8年度にかほ市学校教育の指針について
- 議案第23号 にかほ市立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画について

議案第 24 号 にかほ市教育委員会職員の仕事異動について

9. 可決した議案

議案第 16 号 臨時代理の報告及び承認について

議案第 17 号 臨時代理の報告及び承認について

議案第 18 号 にかほ市地域学校協働活動推進員の委嘱について

議案第 19 号 にかほ市公図書館協議会委員の任命について

議案第 20 号 白瀬南極探検隊記念館運営審議会委員の任命について

議案第 21 号 令和 7 年度要保護・準要保護児童生徒の認定について

議案第 22 号 令和 8 年度にかほ市学校教育の指針について

議案第 23 号 にかほ市立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置
実施計画について

議案第 24 号 にかほ市教育委員会職員の仕事異動について

10. その他の確認事項

(1) 令和 8 年第 5 回教育委員会は令和 8 年 4 月 28 日 (火) 午後 1 時 30 分から金浦公民館で開催することにした。

11. 会議の要旨

【開会 午後 1 時 30 分】

【教育長】

これから令和 8 年第 4 回にかほ市教育委員会を開会いたします。本日の会議の出席委員は、5 名全員であります。

議事日程の第 1「会議録署名委員の指名」を行います。委員には、伊藤委員と小松委員をお願いいたします。書記には、事務局の加賀副主幹を指名いたします。

議事日程の第 2、議案第 16 号および議案第 17 号「臨時代理の報告及び承認について」の 2 件を一括して議題といたします。教育総務課長から説明をお願いします。

【教育総務課長】

それでは、議案第 16 号及び議案第 17 号「臨時代理の報告及び承認について」、ご説明いたします。令和 7 年度の教育委員会表彰については、令和 8 年第 1 回教育委員会において、にかほ市教育委員会表彰規則第 3 条の規定に基づき、個人 13 人、2 団体 6 人の合計 19 人を表彰することについて教育委員会の同意をいただいております。1 月の教育委員会後、議案書 3 ページに記載の個人 1 人と 6 ページに記載の個人 3 人の合計 4 人の表彰について、学校長より推薦がありました。コンクール等の名称と成績につきましても、資料に掲載しております。今回臨時代理の処理とした経緯については、今日の教育委員会

の議案提案、承認をまたずに処理することにより、表彰対象児童に、卒業式前や3学期修了式前に記念品と賞状をお渡しできるようにしたためです。議案第16号及び議案第17号についての説明は以上となります。

【教育長】

議案第16号および議案第17号について、質問等ございませんか。

(なしの声)

【教育長】

議案第16号および議案第17号については、承認することとしてよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

【教育長】

議案第16号および議案第17号の2件については、異議ないものと認め、原案のとおり承認することに決定いたしました。

次に議事日程第4「議案第18号 にかほ市地域学校協働活動推進員の委嘱について」を議題といたします。生涯学習課長から説明をお願いします。

【生涯学習課長】

議案第18号、にかほ市地域学校協働活動推進員の委嘱についてであります。現任期が、令和8年3月31日で満了いたします。次期任期に関し、別紙名簿に記載の方々を委嘱することを提案します。再任2人、新任4人となっており、委員の任期は令和8年4月1日から令和10年3月31日までとなります。この推進員、いわゆる地域コーディネーターという仕事を長く継続していくためには、推進員も次に引き継いでいくことが重要になってきていると感じています。学校の要望に対し、支援できる人材を見つけだし、協力してもらえるように学校と人材を調整する能力が求められます。この度、新たに委嘱する4人に対し現推進員2人が経験値を活かし、育成するアドバイザー的な立場も担っていただく予定です。3番の鎌田さんは、仁賀保地域で読み聞かせボランティアをしており、バルーンアートを得意としていて、にかほ市生涯学習奨励員でもあります。4番と5番の佐藤麻里さんと佐藤一朗さんは、金浦小中、院内小でそれぞれ「学校運営協議会・学校評価委員」を受け持っていてくださっている方々です。学校内の様子を伺える機会が多く、先生方とも面識があり、学校が抱えている悩みや要望を吸い上げやすい立場であると思ってお声がけいたしました。6番の狩野さんについては、3月から社会教育委員も委嘱し、音楽活動や理科・数学などの教育分野においても、多岐にわたり学習活動を展開していらっしゃいます。以上、皆さん地域コーディネーターとして相応しい方々であります。ご審議をお願い致します。

【教育長】

議案第 18 号について、質問等ございませんか。

(なしの声)

【教育長】

それでは、議案第 18 号については、異議ないものと認め、原案のとおり承認することに決定いたしました。

次に議事日程第 5「議案第 19 号 にかほ市公図書館協議会委員の任命について」を議題といたします。図書館長から説明をお願いします。

【図書館長】

議案第 19 号、にかほ市図書館協議会委員の任命についてであります。現任期が、令和 8 年 3 月 31 日で満了となることに伴って、次期任期に関し、別紙名簿に記載の方々を任命するものです。再任 5 人、新任 3 人となっており、委員の任期は、令和 8 年 4 月 1 日から令和 10 年 3 月 31 日までとなります。現会長の小柳氏からの推薦で、NPO 法人白瀬南極探検隊調査専門員の佐藤氏、図書館こびあにおいて読み聞かせボランティアをしている団体から推薦いただいた本間氏、旧仁賀保町図書館の臨時職員の経験があり、現在も図書館を多く利用されている伊藤氏の計 3 人を新任として任命したいと考えております。学校図書館を含む図書館事業に対し、たくさん関わりのある方々になります。今後ご意見をいただきながら、より良い図書館運営にご尽力いただきたいと思います。以上、お諮りいたします。

【教育長】

議案第 19 号について、質問等ございませんか。

(なしの声)

【教育長】

それでは、議案第 19 号については、異議ないものと認め、原案のとおり承認することに決定しました。

次に日程の第 6「議案第 20 号 白瀬南極探検隊記念館運営審議会委員の任命について」を議題といたします。白瀬年局探検隊記念館長から説明をお願いします。

【白瀬南極探検隊記念館長】

白瀬南極探検隊記念館運営審議会委員の任命についてであります。委員の任期満了に伴い、任命しようとするものです。現在、運営審議会委員は 8 名でありまして、7 名を再任と

し、6番 佐藤さんを新たに任命しようとするものです。佐藤さんは令和3年度から6年度まで、市の外部行政評価委員会委員を務められており、適任と考えます。任期は令和10年3月31日までの2年間となります。

【教育長】

議案第20号について、質問等ありませんか。

(なしの声)

【教育長】

それでは議案第20号については、異議ないものと認め、原案のとおり承認することに決定いたしました。

次に議事日程第7「議案第21号 令和7年度要保護・準要保護児童生徒の認定について」を議題といたします。学校教育課長から説明をお願いします。

(学校教育課長、担当から説明)

【教育長】

議案第21号について、質問等ございませんか。

(なしの声)

【教育長】

それでは、議案第21号については、異議無いものと認め、原案のとおり承認することに決定しました。

次に議事日程第8「議案第22号 令和8年度にかほ市学校教育の指針について」を議題といたします。学校教育課長から説明をお願いします。

【学校教育課長】

「令和8年度にかほ市学校教育の指針について」です。1番の学校教育の目標は、「夢を持ち、心豊かで、元気な子供の育成」。副題として「活かす力を育む学校教育の推進」としております。引き続き、この目標を継続していきます。大きな2番の目指す子ども像もこれまでと変わりありません。3番の(1)にかほ市の特色についても、前年度と同様であります。3番の(2)についてですが、本市の学校教育の状況について、昨年度とも比較を踏まえ、要点をご説明いたします。学習面につきましては、これまで課題とされてきた学習意欲の向上や、知識、技能の定着について、各校の取り組みにより、徐々に改善の傾向が見られております。しかし、依然として、教科間で差が見られることから引き続き重点的に取り組む必要があると捉えております。今年度、学習技術の面において、教師

と児童生徒、また児童生徒同士の信頼関係の構築を基盤とすることが重要であるとの認識のもとスマイル アンド リスペクトとキーワードに各校の実態に応じた取り組みを進めてまいりました。今年度はその1年目として、一定の成果が見られており、令和8年度においても継続して推進してまいります。指導の方向性といたしましては、個別最適な学びと協働的な学びを具体的に捉え、往還させながら充実させることを重視しております。このような学びの実現により、児童生徒が学ぶ喜びを実感し、身につけた力を様々な場面で活かすことができる、いわゆる「活かす力」の育成に繋げてまいります。大きな4番、学校教育の重点です。こちら大きく昨年度と変わっておりませんが、昨年度と変わったことを申し上げます。(2)の「②英語、数学・算数、理科教育の充実」ですが、昨年度までは、「理科、算数・数学、英語」の順番でした。今年度は英語を最初に持ってきております。子どもたちの英語力のさらなる向上を目指してのものです。小学校と中学校の英語の橋渡しの意味も重要と考え、令和8年度より英語の専門監を配置しております。また、昨年度までありました宮城県松島町や近隣市町との教員研修交流の実施については、記載をここで取り上げることをやめております。松島町からは本市公開研究会に来ていただき、その日のうちにお帰りになるという強行日程でもあり、なかなか大変なことでありましたので、交流は続けていきますけれども、重点としてここに入れることをしていません。また、他の項目につきましても合わせられるところは合わせて整備しております。以上で説明を終わりたいと思います。

【教育長】

議案第22号について、質問等ございませんか。

【伊藤委員】

松島町との教職員の交流についてですが、青少年育成にかほ市民会議で松島の子どもたちと交流をしています。そのタイミングをみて、先生たちにも来ていただくという抱き合わせたかたちでの事業の実現はできないのでしょうか。

【学校教育課長】

そこまで考えておりませんでした。考える余地があると思います。

【伊藤委員】

青少年育成にかほ市民会議も公民館事業ですから、そのように考えてもいいのではないかと思います。

【教育次長】

これまで行っていた、授業を見ていただき感想をいただくといった交流は、現在はリモートというシステムの活用も可能となっていますので、そういったかたちでの実施も考えられると思っております。青少年育成にかほ市民会議との連携という点については、青

少年育成にかほ市民会議では子ども同士の交流は夏休みを開催時期としています。授業をとおした職員研修とマッチするかというところも併せて検討していきたいと思います。

【伊藤委員】

授業を見ること以外にも松島町の教員とにかほ市の教員の交流が考えられると思いますので、是非検討いただきたいと思います。

【佐藤緑委員】

松島町に訪問した際に私たちは先生からお話しを聞く機会はありませんでしたが、私たちから松島町の先生方に何か情報をお渡しすることはできませんし、やはり先生方同士が直接交流できる場面があればよいのではないかと思います。リモートを活用した授業交流という話もありましたので、いろいろな学校の先生にも参加いただけるのではないかと思います。

【教育長】

それでは、議案第 22 号については、異議ないものと認め、原案のとおり承認することに決定しました。

次に議事日程第 9「議案第 23 号 にかほ市立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画について」を議題といたします。学校教育課長から説明をお願いします。

【学校教育課長】

議案第 23 号についてご説明いたします。この「にかほ市立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画」は、公立の義務教育小学校等の教育、職員の給与等に関する特別措置法、いわゆる給特法の第 8 条第 1 項の趣旨及び公立学校の教育職員の業務量の適実な管理、その他教育職員のサービスを監督する教育委員会が講ずべき措置に関する指針を踏まえ、教職員の勤務時間の適切な管理と健康確保を計画的に進めるものであります。本市では、これまでも多忙化防止対策委員会を設置し、毎年度、業務の見直しを進めてまいりました。会議の精選、日課の見直し、部活動のあり方の検討、学校 DX の推進など、各学校と連携しながら改善を進めてきております。その結果、一定の成果は見られるものの、依然として長時間勤務の状況が見られるなど、さらなる取り組みの強化が必要な状況になります。今回の計画は、学校と教師が担う業務の 3 分類、すなわち教師が担うべき業務、学校の業務ではあるが、必ずしも教師が担う必要のない業務、学校以外が担うことが適当な業務を踏まえた内容となっています。各学校においては、業務の優先順位を明確にし、実情に応じた運用を図るとともに、業務の不断の見直しを進めていることが重要であります。教育委員会といたしましては、本計画に基づき、教職員の健康確保と教育の質の向上の両立に向け、取り組みを確立に推進してまいります。ご審議をよろしくお願いたします。

【教育長】

議案第 23 について、質問等ありませんか。

【小松委員】

部活動の地域展開を積極的に進めて行かないことには、先生方の休日の活動も減らないと思いますので、その点の調整もお願いしたいと思います。

【学校教育課長】

部活動については、外部指導員 5 名の方にもお願いをしておりますが、引き続き地域展開に取り組んでいきたいと思っております。また、今年度、春休みを 4 月 7 日までとしております。そういう面では、始業を迎えるにあたって慌ただしい中で子どもたちに向き合うということが無くなるのではないかと考えております。先生方の 4 月、5 月の超過時間を見ていると大変多い時期になっています。始業日を遅らせたことで、余裕が生まれ、心のゆとりも生まれるのではないかと考えております。

【教育長】

ほかにご質問等ございませんか。

(なしの声)

【教育長】

それでは、議案第 23 号については、異議ないものと認め、原案のとおり承認することに決定しました。

次に、議事日程第 10「議案第 24 号 にかほ市教育委員会職員の人事異動について」を議題といたします。教育次長から説明をお願いします。

【教育次長】

令和 8 年度の定期人事異動については、去る 3 月 19 日に内示があり、さきがけ新聞には昨日掲載されています。その概要についてであります。人事異動の規模については、上の表のように、消防職を除いた一般行政職では、部長級 5 人、課長級 18 人、一般職のシニアエキスパート配置 2 人、部課長級以外が 60 人で、新規採用職員は 10 人、定年退職した職員を引き続き任用する再任用職員が 8 人の、合計 103 人規模となっております。また、退職者は 14 人で、60 歳での退職者が 3 人、秋田県教育委員会への帰任が 1 人、再任用職員が 1 人、若年者などの早期退職者は 9 人となっております。これにより総職員数は、238 人となり、昨年の 243 人よりも 5 人の減少となっております。組織、執行体制に関しては、行財政改革推進の強化、3 ヶ年の集中期間の実効性を高めるため、総務部内に「行革推進課」を新たに設置しております。昇任、昇格の関係では、部長職への昇格は 2 人、

課長級では4人、班長職には6人の昇任がありました。また、資料には参考までに昨年と同じように65歳定年までの延長イメージを添えておりますので、ご確認をお願いいたします。赤い破線が令和7年度末時点を指しており、令和7年度末で定年退職となる職員は存在しないこととなります。今回の異動で役職定年を迎えた2人がシニアエキスパートとして配置されていますが、令和7年度において既にシニアエキスパート配置されている、昭和39年生まれの職員が令和8年度末の62歳で定年退職となります。

では、議案第24号、教育委員会職員の人事異動についてであります。退職者2名は、県教育委員会への帰任が菊地学校教育課長で、土門さんは60歳を機に退職されます。転出者は9人で、転入者は県教育委員会からの割愛採用1人および新採用1人を含め9人です。教育次長の職の異動のほか、課長級では3人の転出、2人の転入があります。具体としては、私が市長部局の総務部へ配置転換となり、後任には、過去に教育総務課長の経験がある商工観光部の池田部長が就きます。課長職では、佐々木仁賀保公民課長が議会事務局次長に、齊藤仁賀保勤労青少年ホーム館長が会計課長に、鈴木生涯学習課長が企画振興部 総合政策課長にそれぞれ異動となり、後任には、学校教育課長に現金浦小の佐々木史子校長、生涯学習課長には齋藤和俊上下水道課長が、仁賀保公民館長には佐藤紀子スポーツ振興課長が就くこととなります。委員会部局内での昇任および異動で、4人が対象となっています。再任用職員は5人の配置があり、このように教育委員会部局関係としては、議案に記載のとおりであります。部課長職の7割、7つのポストが異動となりますので、また新たな視点でもって児童生徒をはじめ、住民、学習者の満足度の向上につながっていく環境の整備、あるいは講座、イベントといった事業の展開に期待が持たれる組織体制が整えられております。説明は以上となります。

【教育長】

議案第24号について、質問等ありませんか。

(なしの声)

【教育長】

それでは、議案第24号については、異議ないものと認め、原案のとおり承認することに決定しました。

次に、議事日程第11「報告」に入ります。教育総務課長から順次、報告をお願いします。

(教育総務課長から順次 報告)

【教育長】

以上で、全ての日程が終わりましたが、委員の皆さんから何かありませんか。

【佐藤道彦委員】

丁寧な報告をありがとうございました。何も分からない私にも分かりやすく丁寧に 1 年間教えていただいたことにも感謝いたします。

【佐藤緑委員】

1 年間、感謝の気持ちしかありません。今後も、皆でにかほ市の子どもたち、全世代の生涯学習も含めて発展させて行ってほしいと思います。

【小松委員】

1 年間、ありがとうございました。先日、平沢小学校の卒業式に出席させていただいた際に、施設整備についてお話しを交わしました。いろいろな課題はまだあると思いますが、様々な場所の小さな声を拾って皆さんが対処してくださっていることを大変有難いと思っております。来年度以降もよろしくお願い致します。

【伊藤委員】

最近、にかほ市の子どもたちには手厚くなったけど高齢者には厳しくなってきた、という高齢者からの声が多く聞かれます。是非、公民館事業の高齢者学級のサービスで年配の方々を支えていっていただきたいと思います。会えば別れがあります。会った時に自分にプラスになることは必ずあります。これからまた新しい所に行って、新しい出会いがあって、また自分が成長する機会があると思いますので、そういったことも含めて頑張りたいと思います。あくまでも、市の職員は、市民がいかにして楽しく、幸せに、安全に暮らせるかということを考えて事業を展開し、予算措置も行っていかなければいけません。ここで経験したことを活かして頑張りたいと思います。

【教育長】

1 年間、子どもたちだけではなく市民の笑顔のために、皆さんに頑張っていたいただきました。予算折衝のところでは本当に苦しい中、頑張っていたと思います。伊藤委員のお話しにも関連しますが、お年寄り年齢を重ねるほど、子ども心を取り戻したくなるものです。歳を重ねて身体が動かなくなり、少し寂しい気持ちもあり、しかし自分たちへの支援は手薄くなっていくような感じがする、そういった心理になることも理解できないことではありません。高齢者の方々が子ども心に戻るということは子どもたちに未来を託すということにも繋がると考えています。公民館関係のみならず、学校教育、生涯学習という、この教育委員会で得た発想、感じたことを異動された後もお忘れないように、取り組んでいただき、市民の皆さんに還元していただきたいと思います。ありがとうございました。

それでは次回、第 5 回教育委員会の開催について、4 月 28 日（火）午後 1 時 30 分より金浦公民館で開催いたします。

以上で、本日の委員会に提案された議案の審議は全て終了しましたので、これをもちま

して、第4回にかほ市教育委員会を閉会します。

【閉会 午後2時45分】

署名

にかほ市教育委員会 教育長

” 委員

” 委員

小園 敦

伊藤 知

小松 雅子

教育総務課

1. 1月～3月の修繕・工事等の発注実績

- 平沢小学校体育館入口屋根修繕工事 ※1/23 随意契約
契約金額：1,210,000円
期 間：契約日～令和8年2月27日
業 者：齋藤建設株式会社
内 容：屋根改修、軒天修繕 天井塗装
- 象潟小学校渡り廊下軒天張替工事 ※1/27 随意契約
契約金額：863,500円
期 間：契約日～令和8年2月27日
業 者：コマツ建設株式会社
内 容：軒天張替
- 象潟中校雨水ろ過ポンプ取替修繕 ※2/10 随意契約
契約金額：265,100円
期 間：契約日～令和8年3月4日
業 者：株式会社兼松工務店
内 容：ろ過ポンプ交換
- 金浦中学校3階学習室雨漏り修繕 ※3/5 随意契約
契約金額：242,000円
期 間：契約日～令和8年3月31日
業 者：コマツ建設株式会社
内 容：建具周囲シーリング打ち替え、防水シート膨れ部分改修

学校教育課

1. 事業報告

2月19日(木)	第3回教育研究所運営委員会
2月24日(火)	第2回にかほ市情報教育活性化委員会
2月26日(木)	本荘由利学校給食協議会
2月27日(金)	臨時教育委員会(教職員人事について)
3月4日(水)	高等学校特色選抜・一般選抜試験
3月7日(土)	中学校卒業式
3月13日(金)	小学校卒業式 高等学校合格発表
3月19日(木)	修了式(春季休業3/20~4/7)

2. 事業計画

4月6日(月)	にかほ市校長会総会
4月7日(火)	にかほ市教頭会
4月8日(水)	1学期始業式
4月9日(木)	中学校入学式(10:00~)
4月10日(金)	小学校入学式(10:00~)
4月15日(水)	にかほ市校長会
4月13日(火)	教育支援センター「ぱすてる」開室式
4月23日(木)	全国学力・学習状況調査
4月24日(金)	全国学力・学習状況調査協同採点
4月25日(土)	中学校春季大会(～26日)
4月27日(月)	教育研究所運営委員会
4月30日(水)	にかほ市特別支援教育関係事業等運営委員会①

生涯学習課・金浦公民館

1. 事業報告

- 2月20日（金） 高齢者学級 金浦福寿大学 2月授業
にかほ市郷土史市民講座参加
「白瀬南極探検隊の学術調査とデジタルアーカイブ」
講師：NPO 法人白瀬南極探検 100周年記念会
調査専門委員 佐藤 豊弘 氏
28人参加
- 2月20日（金） 放課後子ども教室 浜っ子クラブ
「ぶんぶんアイスクリーム！」 **中止**
- 2月22日（日） 子育てサークルまんまある「通園グッズを作ろう！」
2人参加
- 2月28日（土） 令和7年度「にかほの偉人に学ぶ作文コンクール」
表彰式・優秀作品発表会
※フェライト子ども科学館
「サイエンスカフェ」同日開催
小学5年生の部（白瀬 轟作品）：最優秀賞1人、優秀賞2人
中学2年生の部（齋藤 憲三作品）：最優秀賞1人、優秀賞2人
44人参加
- 3月19日（木） 高齢者学級 金浦福寿大学 修了式
「サククスと三味線の音楽会」
出演：佐藤倉太郎 氏、佐々木 勲 氏
23人参加

【にかほ夢ギャラリー（金浦）展示 3月「心珠会 子ども書展」心珠会】

2. 事業計画

- 4月 1日（水） 令和8年度「にかほ市生涯学習のすすめ」全戸配布
- 4月10日（金） ほんわっカフェ
- 4月16日（木） 市町村教育委員会生涯学習・社会教育主管課長会議

【にかほ夢ギャラリー（金浦）展示 4月「心珠会 子ども書展」心珠会】継続

図 書 館

1. 事業報告

【テーマ展示】

図書館こぴあ 「傑作！輝く！文学賞受賞作品展」
仁賀保分館 「豊臣兄弟とその仲間たち」（継続展示）
象潟分館 「謎解きは図書館で」（継続展示）

2月16日（月）～2月18日（水）

蔵書点検による臨時休館（仁賀保分館）

2月20日（金） ブックスタート事業 2人参加

3月 2日（月） 図書館だより発行（読書感想文優秀作品集）

3月13日（金） ブックスタート事業 3人参加

3月13日（金） 図書館だより 2026春発行（学校向け）

3月14日（土） おはなし会
子ども3人、保護者3人、ボランティア3人参加

3月25日（水） 第2回 にかほ市図書館協議会

2. 事業計画

4月11日（土） おはなし会

4月17日（金） ブックスタート事業

4月23日（木） 令和8年度（令和9年3月末まで）
「どくしょポイントカード」（小学生対象）
「キッズポイントカード」（未就学児対象）

※「子ども読書の日」（4月23日）に合わせて事業スタート

読書通帳冊数（3月19日現在）

こぴあ：293冊、仁賀保分館：314冊、象潟分館：140冊

令和8年第4回教育委員会【報告資料】

仁賀保公民館

1. 事業報告

2月17日(火)	子ども太鼓体験教室⑤	12人参加
2月18日(水)	むらすぎ学園「防災講座・修了式」	39人参加
2月19日(木)	キッズまもーる(院内小学校)	40人利用
2月24日(火)	子ども太鼓体験教室⑥	12人参加
2月26日(木)	キッズまもーる(平沢小学校)	67人利用
3月14日(土)	由利本荘市・にかほ市公民館連合会主催生涯学習講座 楽しみながら学ぶ地域防災	75人参加

講師 及川 真一 氏

(日本赤十字東北看護大学介護福祉短期大学部

介護福祉学科講師)

にかほ夢ギャラリー(仁賀保)展示

3月15日(日)まで(2月からの継続)

「革と道具と技法展」

出展者 レザークラフト教室

2. 事業計画

にかほ夢ギャラリー(仁賀保)展示

3月17日から4月まで展示

「想いを絵に」

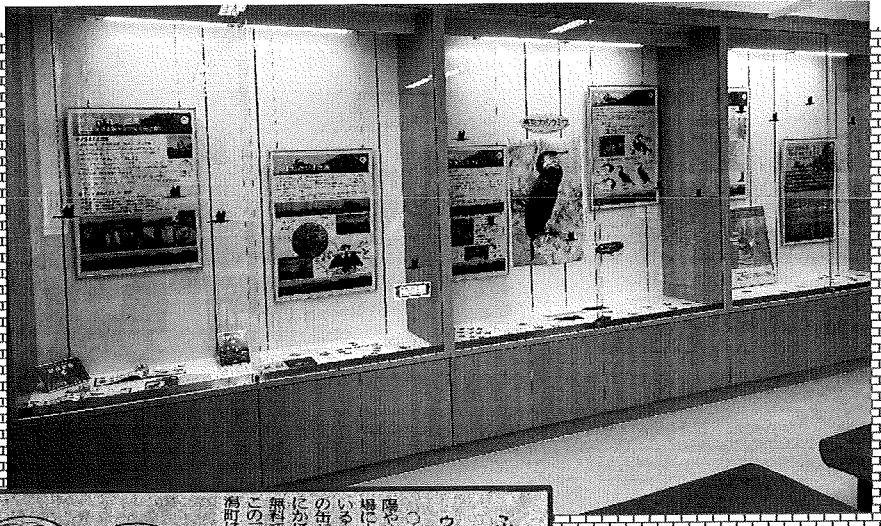
出展者 にかほ日本画・水墨画同好会

象潟公民館

1. 事業報告

- ・ 2月15日(日) 友遊クラブ 「吹き矢を体験しよう！」
講師：にかほスポーツ吹矢愛好会
「紙飛行機作りと終わりの会」 (11名参加)
- ・ 2月17日(火) 白寿大学 閉講式・表彰式
『クローバー&ユルレレクラブ』
♪ピアノとウクレレで楽しむ歌のミニコンサート (28名参加)
- ・ にかほ夢ギャラリー(象潟) 展示 2月・3月
『鳥海山・飛島ジオパーク展』
出展者：鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会

ギャラリーではパネルで詳しく紹介



令和8年3月12日秋田魁新聞

2. 事業計画

- ・ にかほ夢ギャラリー展示(象潟) 4月展示
「造花枯枝アート」
出展者：佐々木博子さん(中橋)
「鳥海山・飛島ジオパーク展」※好評につき延長※
出展者：鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会

仁賀保勤労青少年ホーム

1. 事業報告

○展示室入館者の実績

	R7	R6	増減	増減率
4～2月計	308	339	△31	△9.1%
うち2月	51	21		

※2021年4月1日より市内在館者を無料としました。

7/26～9/28 にかほミュージアムスタンプラリー開催

○トレーニング室利用者の実績

	R7	R6	増減	増減率
4～2月計	13,737	10,966	2,771	25.3%
うち2月	1,320	1,081		

○トレーニング室利用登録者の実績

	R7	R6	増減	増減率
4～2月計	430	366	64	17.5%
うち2月	47	39		

3月5日

トレーニング室新規利用者講習会 20名参加

2. 事業計画

4月2日

トレーニング室新規利用者講習会

令和8年第4回教育委員会【報告資料】

フェライト子ども科学館

1. 事業報告

(1) 入館者数の実績

	R7年度	R6年度	比較	増減率	説明
4～2月計	28,297人	29,430人	▲1,133人	▲3.85%	
うち2月	1,627人	1,468人	159人	10.83%	

(2) 事業実績

2月18日(水)	移動実験教室	象潟小学校	3年生	62人
2月20日(金)	移動実験教室	平沢小学校	3年生	53人
2月21日(土)～22日(日)	プログラミング教室	(第3回)		3組6人
2月28日(土)	サイエンスカフェ			
		「TDKの最新技術とアプリケーション」		30人
2月28日(土)	募集型実験工作	「空中回転ゴマ」をつくろう		9組18人
3月9日(土)	秋田県立大学実験教室	「ロボット教室」		10人
3月上旬	第48回未来の科学の夢絵画展	(東京都科学技術館)		
	第84回全日本学生児童発明くふう展	(東京都科学技術館)		
	受賞者発表			

2. 事業計画

3月14日(土)～4月5日(日)	春休み特別企画展	「土からわかる防災のおはなし」
4月下旬	齋藤憲三 書展	(金浦公民館エントランスホール)
		(5月分)

白瀬南極探検隊記念館

1. 事業報告

○ 入館者数の実績

	令和7年度	令和6年度	比較	増減率
4月～2月計	10,419	10,338	81	0.8%
うち2月	329	272	57	21.0%

2月18日(水) 出前講座(金浦前川地区 いちょう館) 22名

3月19日(木) 白瀬南極探検隊記念館 参与会議 7名

2. 事業計画

3月27日(金)

～3月30日(月) 国立台湾博物館訪問

3月28日(土)

雪上車展示室リニューアル オープン
竹嶋潟カヌーパーク オープン

記念館入館料無料

4月18日(土)

南極・昭和基地ライブトーク

文化財保護課・象潟郷土資料館

1. 事業報告

入館者数の実績

	令和7年度(人)	令和6年度(人)	比較(人)	増減率(%)
4月～2月	2,210	2,166	44	2.0
うち2月	80	157	△77	△49.0

- (1) 2月19日(木) 鳥海山北麓獅子舞番楽保存協議会
- (2) 2月20日(金) 第5回郷土史市民講座 80人
「白瀬南極探検隊の学術調査とデジタルアーカイブ」
講師 NPO法人白瀬南極探検100周年記念会
調査専門委員 佐藤 豊弘氏
- (3) 2月25日(水) にかほ市象潟郷土資料館運営協議会
- (4) 2月25日(水) にかほ市文化財保護審議会
- (5) 2月26日(木) 第6回郷土史市民講座 63人
「秋田藩士の記録からみた鳥海山麓の戊辰戦争」
講師 秋田県公文書館 古文書チーム
チームリーダー兼主任学芸主事 畑中 康博氏
- (6) 3月2日(月)・4日(水)・7日(土) やさしい古文書講座 延63人
- (7) 3月22日(日) 由利本荘市民俗芸能大会
「鳥海山北麓獅子舞番楽」国指定答申記念 鳥海山小滝番楽、釜ヶ台番楽出演
- (8) 3月24日(火) 国指定重要無形民俗文化財指定証書伝達式 京都市

2. 事業計画

- (1) 3月28日(土) 重要無形民俗文化財指定証書合同伝達式
- (2) 3月31日(火) 県指定史跡「山王森方角石」
秋田県公報秋田県教育委員会告示

議案第24号 関係資料

令和8年度 にかほ市人事異動規模

項目	一般行政職等	消防職	合計
部長級	5人	0人	5人
課長級	18人	3人	21人
部課長級以外	62人	12人	74人
新採用	10人	1人	11人
再任用	8人	0人	8人
合計	103人	16人	119人
退職者数(R8.3.31付)	14人	1人	15人

地方公務員に係る定年延長

【参考】生年別定年対象年齢表

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度
			定年退職者 なし	定年退職者 なし	定年退職者 なし	定年退職者 なし	定年退職者 なし	定年退職者 なし	定年退職者 なし	定年退職者 なし	定年退職者 なし	定年退職者 なし	定年退職者 なし
S36.4.2～	定年 60歳	61歳	62歳	再任用 63歳	再任用 64歳	65歳							
S37.4.1生まれ	60歳	定年 60歳	61歳	再任用 62歳	再任用 63歳	64歳	65歳						
S37.4.2～	59歳	59歳	60歳	定年延長 61歳	定年 62歳	再任用 63歳	再任用 64歳	65歳					
S38.4.1生まれ	59歳	60歳	61歳	62歳	定年延長 61歳	再任用 62歳	再任用 63歳	64歳	65歳				
S38.4.2～	58歳	59歳	60歳	61歳	定年延長 61歳	再任用 62歳	再任用 63歳	64歳	65歳				
S39.4.1生まれ	58歳	58歳	59歳	60歳	定年延長 61歳	再任用 62歳	再任用 63歳	64歳	65歳				
S39.4.2～	57歳	58歳	59歳	60歳	定年延長 61歳	再任用 62歳	再任用 63歳	64歳	65歳				
S40.4.1生まれ	57歳	57歳	58歳	59歳	60歳	定年延長 61歳	再任用 62歳	再任用 63歳	64歳	65歳			
S40.4.2～	56歳	57歳	58歳	59歳	60歳	定年延長 61歳	再任用 62歳	再任用 63歳	64歳	65歳			
S41.4.1生まれ	56歳	56歳	57歳	58歳	59歳	60歳	定年延長 61歳	再任用 62歳	再任用 63歳	64歳	65歳		
S41.4.2～	55歳	56歳	57歳	58歳	59歳	60歳	61歳	定年延長 62歳	再任用 63歳	再任用 64歳	65歳		
S42.4.1生まれ	55歳	56歳	57歳	58歳	59歳	60歳	61歳	62歳	定年延長 63歳	再任用 64歳	再任用 65歳		
S42.4.2～	54歳	55歳	56歳	57歳	58歳	59歳	60歳	61歳	62歳	定年延長 63歳	再任用 64歳	再任用 65歳	
S43.4.1生まれ	54歳	55歳	56歳	57歳	58歳	59歳	60歳	61歳	62歳	63歳	定年延長 64歳	再任用 65歳	
S43.4.2～	53歳	54歳	55歳	56歳	57歳	58歳	59歳	60歳	61歳	62歳	63歳	定年延長 64歳	再任用 65歳
S44.4.1生まれ	53歳	54歳	55歳	56歳	57歳	58歳	59歳	60歳	61歳	62歳	63歳	64歳	定年 65歳

「小学生気分」が人生を彩る！

秋田さきがけ新報「声の十字路口」を再度紹介
します。

「1月15日に散髪のため、小学校低学年時に分校に通っていた頃からの幼なじみの女性Nさんの理容店に行っていた。『今年初めて散髪だ』と言いなさんが椅子に腰を下ろした時、やはり幼なじみの女性Kさんがやってきた。『お久しぶり』と、3人が声を掛け合った。偶然だったが、3人とも甲申（きのえさる）の早生まれで気が合うのだろうか？

話が弾み、分校時代の幼なじみたちの消息を交換する場になった。『〇さんの奥さんは福祉施設に入っているらしい』『東京の〇さんは認知症が進んでいるようだ』などだ。数年前までは街で会うと年金と病院通いが主な話題だったが、近頃は幼なじみたちの消息を尋ねることが話題の中心になっている。2人で話す時は遠慮がちな丸出しで声高になる。そして、いつの間にか幼なじみの呼び方が小学生当時のように、呼び捨てになっている。

さて、私の散髪が終わり、Kさんの順番になったが、私は一足先に帰ることにした。『天候が落ち着いたら仲間を誘って隣の温泉に行くぞ』と2人に声をかけると、『分かっていた。必ず行くから連絡をくれ』と大きな声で返事があった。80歳を過ぎた今でも、幼なじみ3人寄れば小学生気分に戻り元気を分かち合える。まるでビタミン剤のようだ。

昔は誰もが小学生でした。人によっては、嬉しい楽しい思い出がある一方で、辛く嫌な思い出もあるかも知れません。小学校時代の事は、思い出したくない、あるいは、思い出せない人もいるかも知れません。Sさんにとっては、小学校の同級生と思い出を語り合うことが、生きがいになっているのでしょ。

私は全ての人に、小学生（の心）に戻ってほしいと思っています。少年時代に帰ることは、心をときめかせ、脳を活性化し、血流を促すことに通じます。

「三人寄れば文殊の知恵」のことわざにあるように、同級生が三人以上集う事で、世の中が明るく元気になる「チャンス到来」と考えてほしいです。社会生活を営む際には、二人であれば、互いに影響し合うのみで済みますが、三人以上の場合、見方・考え方が、三人目（第三者）に影響をあたえ、世界が広がり、多くの人間が互いに影響し合う現代社会において、見方や考え方の違いから紛争や戦争に発展する現実を、私たちは目の当たりにしておられます。「文殊の知恵」による幸せを追究して行きましょう。

小学校時代を懐かしみ、よき思い出として現在に蘇らせる事は、未来をよりよく生き抜くパワーの源になってくれます。一昨年から小学校で実施している高齢者と子どもたちのコラボによるボッチャ・モルック交流は、高齢者が子どもたちからビタミンをもらい、小学生気分に戻り、元気を分かち合える貴重な瞬間です。

にかほ市教育委員会では、令和8年度も、市民が小学生気分を味わい、子どもたちも、楽しさや喜びが倍増する企画を立てて、実践して行きます。「生涯学習」の主人公である市民一人ひとりの意欲や希望を叶えるために、誰もが経験した「子ども心」を大切に、教育行政を進めましょう。

